

地方公共団体と金融機関の連携をサポート

今後多くの公共施設等が老朽化による更新時期を迎えることから、必要な社会資本整備にあたり、民間の資金やノウハウを活用することにより効果的に進めるべく、事例研究や意見交換を通じた地域課題解決を目指して、愛知県の知多地域に所在する地方公共団体(7団体)と金融機関(地元2信金及び県内3地銀)の合同勉強会『PFIシャレット』を開催。

概要



平成29年6月に開催した「財投機関によるPPP/PFIセミナー」において、制度概要などの知識はあるが、進め方が分からない、踏み出せない市町村の現状を把握

29年度の取組

- ✓ 先進的な団体の取組を聞きたい
 - ⇒ 愛知県岡崎市及び日本政策投資銀行東海支店から講師を招聘(第1回～第4回)
 - ⇒ 神奈川県横浜市(サウンディング調査)及び愛知県名古屋市(パークPFI)を招聘(第4回)
- ✓ 意見交換の場を設けてほしい
 - ⇒ 参加者によるグループワーク方式を導入
- ✓ 事業推進の課題解決に向けたイメージがわからない
 - ⇒ 参加団体から提供された具体的な事業をグループワークの題材とした

取組の成果と今後の展開

取組の成果

✓グループワークでは、岡崎市及び日本政策投資銀行の講師に、論点整理や議論の講評を行ってもらい、参加者の疑問解決の一助に

✓グループワークで出た様々な意見は、議題を提供した団体に還元

✓「多くの事例・各市町の動向が分かり参考になった」、「同様の立場にある他市町と意見交換ができ、また金融機関の意見を聞いたことは有意義」との声



今後の展開

参加者からの声や他の地方公共団体からのニーズを踏まえ、勉強会の展開を検討するなど、地域の課題解決サポートのため、必要な情報提供を行っていく